

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【放射線治療科】

指標名

高難度放射線治療（定位放射線治療・強度変調放射線治療）の件数

目標：ゴール

定位放射線治療や強度変調放射線治療などの高精度放射線治療の件数を増加させる

目標：ゴール達成による効果

高精度放射線治療を行うことで、有害事象を低減し、治療効果の高い放射線治療を提供できる

目標：ゴールに対する成果の状況

2024年度；定位放射線治療 9件 強度変調放射線治療38件

2025年度；定位放射線治療 2件 強度変調放射線治療42件

目標：ゴール達成度

- ☐ S : 大幅な目標を上回った
- ☐ A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☐ A : 目標を達成
- ☐ B⁺ : 目標を少し下回った
- ☒ B : 目標を下回った
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

2025年度は定位照射の件数が脳腫瘍、肺がんともに低減しており、課題点である。呼吸器内科および脳神経外科を中心とした関連診療科に対し、定位照射の適応に関する情報提供を実施し、治療選択肢としての認知向上を図りたい。強度変調放射線治療の件数は微増しており、前立腺がんのほかに食道がん、乳がんの症例が増加していた。今後も肺がんや直腸がんなど、そのほかの様々な癌腫の件数を増やしていきたい。